

(別紙) 第 2 条 関係

業務仕様書

戸籍システム入力等業務に係る労働者派遣契約（長期継続契約）

1 件名

戸籍システム入力等業務に係る労働者派遣契約（長期継続契約）

2 派遣期間

令和7年12月1日から令和10年11月30日まで

3 派遣場所

相模原市中央区中央2丁目11番15号

相模原市役所本庁舎1階 中央区役所区民課

4 業務で使用するシステム

戸籍総合システム・ブックレス（以下「戸籍システム」という。）

システム開発会社：富士フイルムシステムサービス株式会社

※戸籍システムの使用にあたっては、事前にシステムへの指紋認証登録を行うこと。

5 派遣元が確保する派遣労働者の人員等

- （1）派遣元は派遣先に1日あたり4人の労働者を派遣することができるよう人員の確保を行うことを基本とする。

ただし、繁忙期における派遣先が指定する期間に配置する人員は、1日当たりの実働時間（時間外勤務の時間を除く）が「11 予定就業日数等」の表に規定する就業時間を超えない範囲内において、派遣先責任者と協議の上、決定する。

- （2）従事者は、派遣元が用意する会社名の記載のある名札をつけることとする。

6 派遣労働者の要件

- （1）民法、戸籍法、住民基本台帳法及びこれらに基づく法令の趣旨を理解し、業務を適正に行うことができる者
- （2）機密事項（個人情報含む）の適正な取り扱いについて教育を受けた者
- （3）パソコン操作ができる者
- （4）業務に対して、職員からの指示を的確に理解し、実行できる者

7 3区【緑区・中央区・南区】共通の業務内容

- (1) 戸籍届書の事件対象戸籍について、戸籍システムにより、異動予約を行う。
- (2) 戸籍届書に基づく戸籍システムへの入力
 - ア 中央区役所区民課で受領した戸籍届書（他市町村等からの送付・通知分を含む）に基づき、戸籍システムへ入力する。
 - イ 緑区役所区民課及び南区役所区民課、中央区内の各まちづくりセンターから中央区役所区民課へFAXで送信された戸籍届書に基づき、戸籍システムへ入力する。
 - ウ 届書の補正（戸籍システムへ補正情報を入力する。）
- (3) 入力確認書等の出力
戸籍届書の入力後、入力確認書、決裁用帳票、本人確認通知書等
を出力する。市職員が確認書等を照合し、誤入力が発見された場合
は、適正な帳票類が作成されるまで再度入力を行う。
- (4) 人口動態調査に関する帳票の作成
 - ア 出生届、死亡届、婚姻届、離婚届、死産届について、戸籍システムへ人口動態調査に関する入力を行う。
 - イ 診断書に解読不能な文字が含まれる届書のコピーをとる。
- (5) 戸籍届書に基づく戸籍の附票の入力、確認帳票出力を行う。
- (6) 関連番号を戸籍システムへ入力する。
- (7) 戸籍システムに入力されていない過年度分の戸籍受付帳について
スキャナーで取り込み画像情報を作成する。
- (8) 作業に疑義が生じた場合は、直接または疑義連絡票に内容を記入
し担当する区の区民課戸籍班職員へ確認を行う。

8 中央区役所区民課の業務内容

- (1) 他市区町村等から中央区役所区民課に送付された各通知等を開封
し確認するとともに、送付された戸籍届書について、戸籍システム
により事件対象戸籍の異動予約を行い、審査に必要な帳票類を出力
し、中央区役所区民課戸籍班職員へ引き継ぐ。
- (2) 業務時間外に受付した中央区役所区民課取り扱い分の戸籍届書の
事件対象戸籍について、戸籍システムにより異動予約及び保留設定
を行い、審査に必要な帳票類を出力する。
- (3) 中央区役所区民課取り扱い分の戸籍届書等や添付される書面を
スキャナーで取り込み、当該届書等の画像情報を作成する。

9 派遣元の責務

派遣元は、派遣元の責任と負担において、業務遂行に必要な研修を業務に従事する際に実施すること。なお、研修に要する費用は、全て派遣元の負担とする。

10 派遣労働者の条件

- (1) 派遣労働者は、派遣先の関係職員からの業務上の指示に従うこと。
- (2) 派遣労働者は守秘義務を遵守すること。
- (3) 派遣労働者は、処理方法が不明な件について独自で判断せず、派遣先職員と協議すること。

11 予定就業日数等

派遣期間における就業見込みは下表のとおりとする。

区分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	合 計
就業日数	78 日	241 日	243 日	164 日	726 日
就業時間	2,340 時間	7,230 時間	7,290 時間	4,920 時間	21,780 時間
時間外労働	48 時間	144 時間	144 時間	96 時間	432 時間

※就業時間外の労働について、発生する場合には1名につき1日1時間程度の見込みである。

※各時間数は4人分の延べ時間数

※通常労働時間（7時間30分）

12 仕様の変更等

- (1) 法改正等による仕様変更

法改正、制度改正等により、本業務仕様書の内容に変更が生じる場合は、派遣先と派遣元は協議の上、仕様の変更を行うこととする。

- (2) システム変更

本業務に使用するシステムの変更があった場合、派遣元は、操作研修の実施等、派遣先と協議の上、派遣労働者に対し、必要な措置を講じること。

13 その他

本仕様書に定めのない事項について、業務に関連するものについては、必要に応じて、派遣先と派遣元で協議し解決するものとする。